

写真で振り返る観光業界の出来事

待望の「観光庁」が発足。初代長官の本保芳明氏と金子一義国交相による看板の除幕式が行われた(2008年10月1日)



特別地方消費税の廃止に向けて全国大会が開かれ、全国から集まった「女将四十七姉」が国会までデモ行進(1996年3月)

待望の「観光庁」2008年に発足



女優の高峰三枝子さんは本紙対談の「常連」だった(1985年、片岡旅客局長と)



瀬島龍三・観光政策審議会会長に「あすの日本の観光」を聞く(1995年)



旅行大手4社の社長がぎたんなく意見を交わす座談会は本紙新年号の目玉企画として定着している(写真は1996年末)

「女将四十七姉」が特消費税の廃止をアピール



体験観光を推進する事業者が集う「全国ほんもの体験フォーラム」が長野県南信州で初開催(2004年2月)



九州新幹線が開業。南九州の自治体は修学旅行を呼び込もうと旅行会社に視察会を実施(2004年3月)



「愛・地球博」(愛知万博)が開業。1970年の大阪万博以来、日本で35年ぶりの総合的な万博(2005年3月)



JTBが「宇宙旅行」を発売。丸の内支店に専門デスクを設ける(2005年10月)



人気温泉旅館ホテル250選に5回以上入選した施設を初めて「5つ星の宿」として認定。式典で認定証を授与した(2004年1月)



観光経済新聞社が有名旅館の女将を紹介する冊子「おかみ」を出版。これを記念したパーティーを開いた(2006年11月)



中国に対する個人観光査証(ビザ)の発給がスタート。成田空港に中国人個人観光客の第1陣が到着した(2009年7月)